

令和6年度 第2回「三条市勤労青少年ホーム運営審議会」会議録

令和7年3月21日調製

1 日 時	令和7年2月28日（金） 午後2時開会
2 場 所	三条市勤労青少年ホーム 音楽室兼集会室
3 出席委員	小林会長、加藤副会長、相田、金子、高橋、虎谷、坂田、斎藤の各委員
4 欠席委員	岡部委員
5 説明のための出席者	佐藤館長、吉田事務長、諸橋主任
6 所管課	米持課長、飯塚主任
7 傍聴者	なし
8 報道機関	なし
9 議事内容	(1)ソレイユ三条の事業課題と対応策について (2)令和6年度の活動状況について (3)令和7年度の活動方針及び事業計画について (4)その他
10 会議の経過及びその結果	
小林会長	これより令和6年度第2回勤労青少年ホーム運営審議会を開会します。 本日の出席者数は8名、欠席者数は1名です。 はじめに、三条市勤労青少年ホームの佐藤館長から挨拶をお願いします。
佐藤館長	本日は、何かとお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。本審議会は、中間の10月と年度末のこの時期の2回開催しており、毎回委員の皆様方から忌憚のない御意見をいただき、施設の運営に活かしているところです。本日は、よろしく願いいたします。
小林会長	本日、三条市商工会から斎藤委員が出席されておりますので、一言挨拶をお願いします。
斎藤委員	先回の会議は所要のため出席できず、今回初めての参加となります。どうぞよろしく願いいたします。
小林会長	これより議事に入ります。 次第3議題(1)ソレイユ三条の事業課題と対応策について及び(2)令和6年度事業の実施状況について、を議題とします。 事務局から説明をしていただきますがその後、委員の皆様お一人お

	一人から発言をしていただきますので、よろしくお願いします。
吉田事務長	資料により説明
小林会長	それでは、各委員に順次発言を求めます。加藤副会長から順にお願いします。
加藤副会長	順調に事業を実施していると思います。事業を進める中で課題等も出てくると思いますので必要に応じて対応をお願いします。
金子委員	教養講座について、令和5年度に引き続き6年度も継続して受講された方は多いですか。
吉田事務長	各講座の講師の先生方が継続を推奨されていることもあり、新規の方より継続の方の方が多くおられます。
小林会長	ズンバやピラティスは、7～8割がリピーターですか。
吉田事務長	継続される方の割合は、ズンバやピラティスで6割くらい、テニスで8～9割程度と認識しております。
相田委員	ソレイユ祭のステージ出演で他団体の方の出演が課題となっているが、自分もステージ出演が縁でソレイユを利用することになったという経緯があるので、そこは問題にしなくて大丈夫だと思います。 SNSの運用ですが、事務局からの発信だけだと利用者の活動まで伝わって来ない。利用者自身が発信することでより施設のアピールにつながるように思います。
吉田事務長	SNSの情報がより魅力あるものになるよう、取組を進めていきたいと思っています。
虎谷委員	事業課題のとおり、現在の勤労青少年ホームは、生涯学習施設に近いと思います。 まちやまや中央公民館のような学習の場が嵐南地域に少ない。ソレイユにも中高生の学習の場があるということをもっと積極的にアピールしてほしいと思います。
吉田事務長	中高生の学習の場として、ロビーを使用する学生も多い。機会を捉えてPRに努めたいと思います。
小林会長	以前から言われていることだが、公民館と事業内容が重複している。話が進まないのは、管轄が違うからでしょうか。
米持課長	ソレイユが商工課、公民館は生涯学習課が所管となりますが、全く話し合いがないわけではありません。勤労青少年のための施設ではありますが、時代の流れとともに状況も変化してきており、現在では、年

	<p>齢が高い方々が使用されることで施設が有効利用されているのも事実です。</p> <p>また、嵐南公民館の老朽化や道路拡幅に伴い使用可能スペースが限られることなど様々な問題が出てきており、これらの問題に対して前回は申したとおり、市役所全体の施設の中で具体的な検討を進めていかなければならないと考えているところです。現在、方向性を模索中ですので御理解くださるようお願いいたします。</p>
小林会長	ソレイユが公民館になると若者が借りづらくなるのでしょうか。
米持課長	施設の目的が変わることはあるが、若い方が借りづらくなるということはないと考えております。
小林会長	民間の感覚からすると既に時代の要請が終わっているにもかかわらず、いつまでも当初の設置意義に拘っているようにしか見えない。どこかで区切りをつけて方向性を見い出していきたいと思います。
米持課長	ずるずると課題解決を先延ばしすることはありません。そう遠くないうちに本格的な議論を進められるようになると考えております。
高橋委員	時代の変化で講座も新しいものが求められるようになると思います。こういう講座の講師をやりたいという方に対する受入れはありますか。
吉田事務長	新しい講座をやりたいくても誰に講師をお願いすればいいのかわからないと困ります。講座のニーズを把握するとともに講師の情報も事務局として持っていることは必要だと考えております。
相田委員	ソレイユが講師から申し出を受けて開設に至った講座はありますか。
吉田事務長	講師からの提案を受けて開設したものにズンバ講座があります。
高橋委員	仕事柄、女性の起業や働く場の支援をしております。利用者へのアンケートだけでは、新しい意見が出づらいのではないのでしょうか。
吉田事務長	ニーズを広く把握するためにアンケートは、利用者だけでなく企業の方々へも行っております。
坂田委員	<p>ソレイユから送られてくるチラシが減らない。内容は変わっていると思うが、同じようなイメージです。講座の内容紹介など講師から作成してもらうことも検討してはいかがでしょうか。</p> <p>それから、定員オーバーで入れないような講座はありますか。</p>
吉田事務長	<p>御提案ありがとうございます。チラシは、見やすく手に取りたくなるようなものになるよう心掛けてまいります。</p> <p>いくつかの講座で募集するとすぐに定員に達する講座があり、定員を超えた場合は、キャンセル待ちをしていただいております。</p>

坂田委員	<p>定員オーバーするほど人気がある講座もあるということがわかりました。</p> <p>あと、おしゃべり広場というサークルがありますが、何を目的に活動しているのかよくわかりません。</p>
吉田事務長	<p>サークル名だけだとわかりにくいのですが、人と話すのが苦手、引きこもりがちなどという方同士がここでは、気楽におしゃべりを楽しんでいるという集まりです。</p>
斎藤委員	<p>20年ほど前このあたりを営業で回っていたことがあるが、もっと人がソレイユにいたように思います。まちやまは、平日でも賑やかです。施設の性質が違うかもしれないが、土日に子ども向けの催しをするなど良いところは取り入れてはいかがでしょう。</p>
吉田事務長	<p>他の施設の良いところは参考にしていきたいと思います。</p>
小林会長	<p>次に、議題(3)令和7年度活動方針及び事業計画について事務局から説明をお願いします。</p>
吉田事務長	<p>資料により説明</p>
斎藤委員	<p>アンケートで新たに受けたい講座を聞いてますが、実際やるとなると講師選定の問題もあるでしょう。今は状況を見ながら手さぐりということなののでしょうか。</p>
吉田事務長	<p>アンケートの人气が上位で募集したら意外と応募が少ないということもあったので、アンケート結果を鵜呑みにせず、実際にやってみて判断することが大切だと考えております。</p>
小林会長	<p>講座名ですが、受けたい講座名を自由に書いてもらうのですか。</p>
吉田事務長	<p>事務局で講座名を示して選んでいただき、その他に記載欄を設けております。</p>
坂田委員	<p>子どもが勉強するところはどこになりますか。</p> <p>まちやまは、子どもたちの行列ができてます。</p>
吉田事務長	<p>ロビーは貸出でなく自由に使用できるスペースなのでそこを御利用いただいております。テーブルが足りないということはありますが、ソファや備え付けの椅子で対応しており、座れなくて行列ができるということはありません。</p>
佐藤館長	<p>三条市からWi-Fiを整備していただき、学習環境も整ってきました。</p>
坂田委員	<p>喫茶がやってないときは学習スペースとして使えるのですか。</p>

吉田事務長	喫茶営業の有無にかかわらず学習スペースとして使用可能です。
高橋委員	動画編集講座を希望する人が多いが仕事に使いたいのか、あくまで個人の趣味で学習したいのかどちらなのでしょう。 ビジネス寄りの感じがするがスキルアップとして学びたいという人もいるような気がします。
吉田事務長	YouTube にアップするまでの流れや編集方法を学びたいのだろうとは思いますが、その中でビジネスにつなげたいと考えている人がどれくらいおられるのかまではわかりません。
虎谷委員	福祉推進者の事業について、なかなか人が集まらない状況が続いています。交流のためと言っても休日を返上してまで参加しようとする人は少ない。仕事の延長で参加を促すということもできません。 仕掛け方を変えないと若者が参加することはないように感じています。
吉田事務長	非常に難しい問題と捉えております。 事業を継続する案を上げたが、再度検討して役員会に諮りたいと思います。
相田委員	ラフティング体験交流事業は、参加者が少ない。確か、実施して4年くらいになると思いますが、毎年実施する必要はなく、一度体験すれば良いと考える人も多いと思います。別のメニューを考えてはどうでしょうか。
小林会長	審議会の意見として差し支えないので再検討してください。
吉田事務長	委員からの御指摘を踏まえて別メニューを検討したいと思います。
金子委員	活動方針に、地元の高校や大学と連携して活動をするところがあるが、具体的な事例はありますか。
吉田事務長	一昨年、ソレイユ祭のステージ発表で市立大学のバンド演奏の話があったが、大学の試験期間と重なるという理由で実現しなかった。 来年度改めて、高校や大学に交渉したいと思います。
加藤副会長	夏休み子ども映画館でどんなものを上映していますか。 土日に親がお金をかけないで連れて来れる場所があると助かります。
吉田事務長	視聴覚ライブラリーから借用するので、ディズニー映画や日本昔ばなしなど題材は多岐に渡っております。 エアコンが効いているところでの映画鑑賞は、夏季の熱中症対策にもなると考えております。

齋藤委員	PTA 活動で施設を利用するのもいいと思います。
坂田委員	親子で楽しめるものを考えていただきたいですね。
小林会長	ソレイユ祭の情報発信は、基本紙ベースですか。
吉田事務長	広報さんじょうへの掲載、公共施設へのチラシ配布、SNS による情報発信などです。
坂田委員	市の LINE でもお知らせしているようです。
佐藤館長	地元紙に掲載されることが最も効果があり、影響力があると感じております。
小林会長	その他、全体を通して何かありますか。 (特になし)
小林会長	特になければこれを持ちまして審議会を閉じたいと思います。 以上で、令和6年度第2回三条市勤労青少年ホーム運営審議会を閉会します。 お疲れ様でした。ありがとうございました。
閉会	午後3時30分